パルケ・ロド地区内における強盗殺人事件の発生

- 5月29日、在ウルグアイ日本国大使館も所在するパルケ・ロド地区内のスーパーマーケットに銃器を所持した二人組の強盗が押し入り、警備員は銃で殴打され負傷、店長は暴発した銃の弾丸が頭部に被弾し、死亡しました。
- ウルグアイにおいては、未登録の銃器を用いた重犯罪が増加しており、これまで比較的安全と思われていた地域においても、同種の犯罪が発生する可能性は否定できませんので、十分に注意を払ってください。

5月29日(月) 17:00頃、在ウルグアイ日本国大使館も所在するパルケ・ロド地区のスーパーマーケット「Ta-Ta」に、銃器を所持した二人組の強盗が押し入る事件が発生しました。

二人組の強盗は、店員や警備員、居合わせた買い物客に銃を突きつけながら金品を要求し、警備員も強盗の指示に従っていましたが、銃で複数回殴打され負傷しました。その際、強盗が所持していた銃が暴発し、近くにいた店長(56歳)の頭部に銃弾が被弾したため、店長はその場で死亡しました。その後、二人組の強盗は4,000ペソをつかんで逃走しました。5月31日(水)現在、犯人は特定されているものの、逮捕に至っていません。

スーパーマーケット「Ta-Ta」の従業員組合は、悪化する治安への会社側の安全対策が不十分であることが本件に繋がったと主張し、5月30日(火)から24時間、ストライキに突入しました。

本件が発生した地区は、モンテビデオ市内においても比較的安全な地区の一つと認識されており、日没前の時間に発生した凄惨な事件でもあったため、地域住民に大きな衝撃を与えています。

ウルグアイにおいては、未登録の銃器を用いた重犯罪が増加しており、これまで比較的安全と思われていた地域においても、同種の犯罪が発生する可能性は否定できませんので、十分に注意を払ってください。

<在ウルグアイ日本国大使館ホームページ(領事情報)>

https://www.uy.emb-japan.go.jp/itpr_ja/ryoji.html

★外務省海外安全ホームページでは、海外における安全対策としての注意事項をまとめた各種 資料を公開していますので、皆様の海外安全対策にお役立てください。 <ゴルゴ 13 の中堅・中小企業向け海外安全対策マニュアル>

https://www.anzen.mofa.go.jp/anzen_info/golgo13xgaimusho.html

<海外安全 虎の巻>

https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/toranomaki.pdf

<海外赴任者のための安全対策小読本>

https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/pamph_08.pdf

<海外における脅迫・誘拐対策 Q&A>

https://www.anzen.mofa.go.jp/pamph/pdf/pamph_04.pdf

★万が一、犯罪被害に遭われた際は、当館領事班までご連絡ください。

★転居・帰国・家族構成の変更等により在留届の記載事項に変更があった場合は、インターネット(https://www.ezairyu.mofa.go.jp/RRnet/index.html)で変更の手続きをしていただくか、変更届をFAX、郵送またはスキャンデータのメール送信にて当館まで提出していただくようお願いします。変更届フォーマット: https://www.mx.emb-japan.go.jp/files/000180336.doc

★日本人の安全に関わる情報等広く周知すべき情報は、在留届に登録されたメールアドレスに送信されます。その他の情報に関する大使館からのお知らせメールの受信登録、削除及びメールアドレスの変更は、次の URL からお願いします。

https://www.ezairyu.mofa.go.jp/mailmz/menu?emb=mx

※このメールは在留届、たびレジに登録されたメールアドレスに配信されております。

※「たびレジ」簡易登録をされた方で、メールの配信を変更・停止されたい場合は、以下の URL から停止手続きをお願いいたします。

https://www.ezairyu.mofa.go.jp/tabireg/simple/delete

※災害や騒乱等が発生した際、ご家族、ご友人、同僚を守るため、一人でも多くの方に安全対策に関する情報が届くよう、在留届(3 か月以上の滞在)の届出、又はたびレジ(3 か月未満の滞在)の登録を、お知り合いの方や出張者・旅行者にご案内いただけますようお願いいたします。